

メンバー、ボランティア、学生
みんな仲間!

令和2年11月号

けやきと仲間 めーる



こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」

令和2年11月1日(第187号)

～千葉市障害者作品展に出展しました～

糸日谷敬一さん



真夏のホームレス
千葉市議会議長賞



障害を持つ子と母

齋藤 毅さん



人生トンネル
努力賞



みとお
見透される



バランス

佐藤 奈緒さん



モノクロの愛



こんにちは



愛しい人

出展した方のメッセージ

作品の搬出時、主催者代表の方が私に「あなたの作品を審査員全員が絶賛していました。それは非常にめずらしいことですよね」と言ってくれてとても嬉しかったです。(糸日谷)



皆で鑑賞しました

2回目の努力賞、嬉しいです。まずこのような状況の中、作品展を開催していただいたこと自体、ありがたいことです。様々な作品も数多く出品されておりました。表現者の1人として表現したい人が多いことは良いことだと思うので、私も出品して良かったと思いました。来年もまた展示できるように、頑張ります。(齋藤毅)

愛を表現したかった。皆さんが感動して下さって、来年は、もっとすばらしい作品を出したいと思っています。

(佐藤奈緒)

ディライトフルフェスティバル



練習は1回か2回参加したことはあったけれど、ほぼぶっつけ本番。3時に目が覚めてしまい会場で皆を待っていた。1試合目を観戦。どの人のサーブが強いかなどを観察。個人ごとの強みや弱点をイメトレしていた。しかし、いざ試合になると肩に力が入ってしまい、いつも通りにできず、ミスはするわ連携はうまくかないわでケヤッキーズに負けてしまった。次のブルーアローズ戦は、体もほぐれて動きやすく勝てた。ちゃんと切り替えて試合に臨めたのが勝因だったのだろうか。優勝できず3位。昼食を挟んでのポッチャ大会。1投目は失敗、2投目で修正して、白い球にピタリと当てることに成功。勝って1点というより、2・3点入れられたことが嬉しく、優勝して男の意地を見せられたかなと思った。昼食のパン美味しかったす！。特においしかった、カツサンド。ゲン担ぎにもなっていたんですね。(ながれ星 加藤)

早く起きすぎて不安を抱えて会場へ。開会式では、施設紹介を急遽任せられ、とても緊張したが、その場で何とか考えて話した。バレーボールは、サーブが去年のように入らないし、レシーブもアタックも両手でやっているのに左に飛んでいってしまう。納得のいく試合が出来きず、去年同様3位。基礎練習が一番大事、走り込みも必要。足に不安があって、左足に重心がのると痛いので今年が最後かなとも考えてしまう自分がいた。ポッチャはその分、気が楽だった。先手を取って白い基準となるボールを変なところに投げてしまったが、それが結果として相手チームのやりにくさを誘い勝って優勝につながった。ディライトで皆が明るく楽しめて、参加賞も貰えた。不参加だったチームが来年は参加してほしい。勝つ喜びも負ける悔しさも味わえた。(ながれ星 中村)

1月27日以降、コロナ禍のためにケヤキに行けていません。

病院だけしか行けなかったのが、スーパーに家族と行けるようになり、次は歯科クリニックにと、少しずつ行動範囲が広がって来ています。鬱ぎみになってきたこともあり、両親や主治医からもケヤキに行ってみたらと言われていています。来年の初詣参加を目標にしていたけれど、たぶん、通院日と重なるので行けないと思います。「けやきめーる」で、田野さんのことも知り、ショックでした。(Kさんからの電話より)

寂しいですね〜。だんだん周りに増えてきています。今年はことに多くて毎日のお祈りの名前が増えていきます。仕方ないですが・・・。人間生まれた時から死に向かって歩いているんですって・・・。

川柳の「利用者さん在学生より千葉大通」 思わず笑いましたが・・・

皆さんそれだけ長くけやきの仲間なんですね・・・。(一一) うまだ



※オセロ対決五回以上やりましたが強すぎました。一面黒で覆われて自分たちの白の石が二つしか残らず。

◎見ちゃったよ聞いちゃったよ利用者さんのうふふふ 仁美

川柳(実習生特集)

二日間あつという間で寂しいな T久

強すぎる五目並べて惨敗さ N田

言葉にはしない思いも伝わった M原

今日もまた集うけやきに笑顔の輪 K地

おったまげ盤面一面漆黒だ 遥 ※

うはははは川柳デビュー字余りだ ◎

逢えましたナイチンゲールの乙女たち

学生に入れ込みすぎてへたばるぞ

ブービーの賞品でかい狙います